

テーマ かしこい ねずみ

しよめい	ちょしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
ふしぎなしろねずみ 韓国のむかしばなし	チャン チョルムン／文 ユン ミスク／絵 かみや にじ／訳	岩波書店	Eホン/ユ	ひるねをしていたおじいさんのはなから、しろいねずみがでてきました。あとをついていったおばあさんは、ねずみがいしがきのあなにはいるのをみました。かえってきたおばあさんは、めをさましたおじいさんから、びっくりするようなゆめのはなしをききました。
はるですはるのおおそうじ	こいで たん／ぶん こいで やすこ／え	福音館書店	Sエホン	はるです。さんびきのねずみは、おおそうじをはじめました。とおりがかったどうぶつたちとおしゃべりをしながら、やっとおおそうじがおわると…。なにかへんです。へやがひろくなりすぎているのです。どうしてこんなことになったのでしょうか。それはね…。
菌いしゃのチュー先生	ウィリアム・スタイグ／ぶん・え うつみ まお／やく	評論社	Eホン/ス	はいしゃのチューせんせいとはとてもでききで、たくさんかんじゃがきます。せんせいはねずみですので、きけんなどうぶつのちりょうはしません。たべられてしまいますからね。ところがあるひ、キツネのかんじゃがやってきて…チューせんせいとおくさんはどうするのでしょうか。
ねずみじょうど 《こどものとも》傑作集	瀬田 貞二／再話 丸木 位里／画	福音館書店	Eホン/マ	じいさんがねずみのあなにそばもちをおとすと、ねずみはおれいにじいさんをうちへしよたいします。じいさんは、ねずみにもてなされ、もちとこがねをもらいました。それをきいたためくされじいさんは、じぶんもこがねをもらおうとあなにそばもちをおとします。
ねずみのちょびちょび サーカスのスターになる	フランソワーズ／さく・え ないとう りえこ／やく	徳間書店	Eホン/フ	ちょびちょびは、ちいさなおうちにうまれた、かわいいねずみのおんなのこ。まいにちやすまずにはたらくおかあさんをたずけるために、サーカスだんではたらきます。ぶたいのうえで、いっしょうけんめいげいをひろうするちょびちょびを、おうえんしてね。
ねずみのとうさんアナトール	イブ・タイタス／文 ポール・ガルドン／絵 晴海 耕平／訳	童話館出版	Eホン/カ	ねずみのアナトールは、たべものをわけてもらうにんげんにおかえしをしようとデュバル・チーズこうじょうへ。アナトールはチーズのあじみをして、もっとおいしくなるようにメモをおきました。おかげでデュバル・チーズはだいはんじょうに…。